

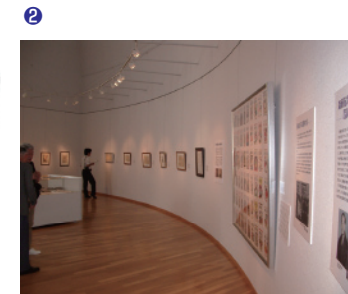
## 金の星社 創業 90 周年 記念事業

### 2008年

- 1月 出版 手塚治虫全集（全10巻）復刻刊行<sup>①</sup>
- 7月 展覧会開催 創立 90 周年「子どもの本の世界」展<sup>②</sup>  
於：尾道・なかた美術館（7/23～9/21）
- 8月 コンテスト出版 秋篠宮悠仁様のご誕生をお祝いした創作童話コンテスト（主催・読売新聞社 後援・金の星社）<sup>③</sup>  
大賞作「みんなおやすみ・・・」刊行<sup>④</sup>

### 2009年

- 2月 出版 「ガラスのうさぎ：未来への伝言」刊行<sup>⑤</sup>
- 3月 Web 発信 「私の未来への伝言」web 開始
- 8月 展覧会協力 「いもようこ絵本原画展」<sup>⑥</sup>  
於：東京・大丸ミュージアム（8/20～8/31）
- 9月 展覧会協力 「いもようこ絵本原画展」  
於：大阪・近鉄百貨店阿倍野店（9/25～9/30）



© 読売新聞社



創業者 斎藤佐次郎

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご芳情を賜り、誠にありがとうございます。

さてこのたび、弊社は、大正 8 年に創業いたしましたより

11 月 1 日 をもちまして、おかげさまで 90 周年を迎えることができました。

これも偏に、皆さま方のお引き立ての賜と、深く感謝いたしております。

1919（大正 8）年、弊社は童謡童話雑誌「金の船」の創刊を以って創業いたしました。

島崎藤村・有島生馬監修の創刊号は、岡本歸一が表紙・挿絵を飾り、執筆陣には野口雨情・若山牧水・西条八十・有島生馬・沖野岩三郎・山本鼎らが名を連ねております。「金の船」は 3 年後の大正 11 年 6 月号から誌名を「金の星」と改め、昭和 3 年 4 月号まで 101 冊を刊行いたしました。

大正 9 年 8 月には、野口雨情を編集長に迎え、お仕着せの唱歌ではない、子どもたちに喜んで愛唱される童謡の創作・普及運動に情熱を燃やし、創業者斎藤佐次郎のもとに多くの詩人・音楽家・作家・画家が集いました。

子ども達の心を豊かにし、その成長の糧となる良書の出版と普及をという創業以来の基本姿勢は、90 周年を迎える今日もなお力強く引き継ぎ、児童図書出版の本流を歩み続けております。

子ども達が笑顔で希望を持って生きる、そんな当り前のことを願い、未来を担う人材を育てる仕事に大いなる責任を感じ、決意を新たにいたしております。

90 年のご愛顧に心より感謝いたしますとともに、旧に倍しましてのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬白



野口雨情、岡本歸一、本居長世らと斎藤佐次郎

平成 21 年 11 月 1 日

株式会社金の星社

代表取締役社長 斎藤 健 司